

主 直 日 誌

2月16日（金） 天候 bc

【実習内容】 調査日課

活餌管理 、午前課業：一本釣り練習、午後課業：主機関の配管図

【感想】今日は、自然の中で仕事をするというのはとても大変なことだと思いました。私は一ヶ月の乗船実習では必ずカツオは釣れ、釣れない日なんて全くないものだと思っていました。しかし、今の漁場調査実習は釣れない日の方が多いです。カツオ資源が少なくなっているのか、それとも、カツオの行動を擬人的観点で捉えている私達がナブラを見つけられないのか、どちらも自然を相手にする大変さです

午後の課業では本船の主機関の配管図について勉強をしました。機関について苦手な部分が多くある私にとっては大変なことではありました。将来エンジニアを目指している私達としては配管がどのように配置されているかということとは最も基本的な勉強です。私達自身のためになると思ったら苦手な勉強もしっかり克服したいです。

日課の活餌管理では、カタクチイワシの死滅量を調べたり、餌をあげたりし

ます。その日に死滅量が多いと少し悲しい気持ちになってしまいます。今日を含めて調査の日が残り三日しかありません。未だにカツオが全然釣れていません。自然はなるようにしかならなので、まずは鳥群れ探しや活餌管理や機関当直など取り組むべき実習をしっかりとこなし、カツオが釣れる機会を待つのみです。

